別紙

免疫チェックポイント阻害薬使用中に注意すべき症状

免疫チェックポイント阻害薬投与に注意が必要な方

- 間質性肺炎と診断されたことがある方
- 自己免疫疾患と診断されたことがある方
- 心臓に病気のある方

免疫チェックポイント阻害薬や免疫細胞の点滴後に
以下のような症状がみられたら、医師に相談してください。
特に下線を引いた症状が発現した場合はご注意ください。

目がかすむ、見えにくい
▶ブドウ膜炎の可能性があります。

いつもより疲れやすい(倦怠感)、**体重の増減、行動の変化がある**(性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすいなど)、**からだがだるい**
▶甲状腺、下垂体、副腎など内分泌機能異常の確認が必要です。

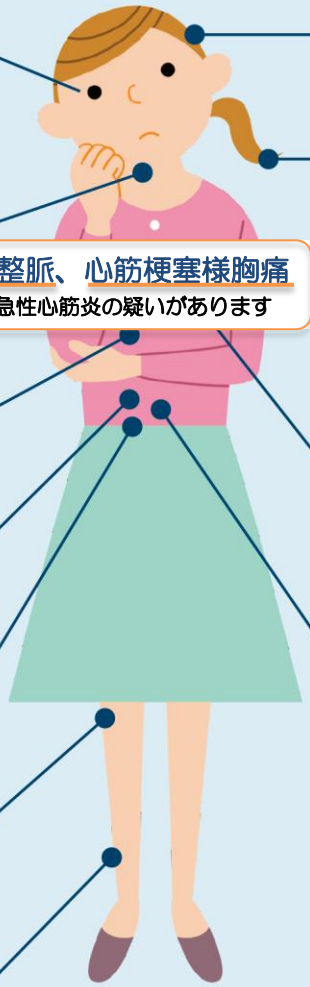
皮膚や白目が黄色くなる
▶肝障害の疑いがあります。

尿量が減る、血尿が出る、むくみが強い
▶腎障害の疑いがあります。

口渇、多飲、多尿
▶1型糖尿病の疑いがあります。

運動のまひ、感覚のまひ、手足のしびれ、手足の痛み
▶神経障害の疑いがあります。

息苦しい、足・腕に力が入らない、ものが二重に見える
▶重症筋無力症、筋炎を起こすことがあります。



不整脈、心筋梗塞様胸痛
▶急性心筋炎の疑いがあります

嘔吐、体の痛み、精神状態の変化
▶脳炎の疑いがあります。

白斑、白髪(主にメラノーマの患者さん)
▶肌や髪に脱色がみられることがあります。

腫れ、むくみ、胸の痛み
▶静脈血栓塞栓症の疑いがあります。

痰のない乾いた咳が出る、歩行時などに息が切れる
▶間質性肺炎の可能性があります。
症状がみられたら、風邪と思いこまず、ご相談ください。

血便・黒い便が出る、腹痛を伴う下痢
▶大腸炎の可能性があります。

皮膚がかゆい、発疹が出る
▶皮膚障害が起こることがあります。

水ぶくれが出る、ひどい口内炎
▶重症の皮膚障害の可能性があります。

肺、肝臓、腎臓、皮膚などに対する過剰免疫反応により発熱することがあります。

※玄関の内扉や冷蔵庫などの目につきやすい場所に貼ってください。

緊急連絡先	電話番号	[redacted]
	病院名	南東北医療クリニック
	担当医	照沼　裕

（オプジーボ使用中に気をつける症状：小野薬品工業株式会社 ブリストル・マイヤーズ株式会社の資料を改変）